

## 外国語（教科型） 学習指導案

学校名 海田町立海田小学校

- 1 日時 平成29年11月30日（木） 第3校時
- 2 学年 第5学年2組 男子20名 女子14名 計34名
- 3 単元名 Dream 5-12 What would you like? 「おいしい！広島県物産展」を開こう！  
<Hi, friends! 1 Lesson 9 What would you like?（丁寧な表現, 料理, 状態や気持ち）  
[新教材] We Can! 1 Unit 8 What would you like?>

#### 4 単元について

- 本単元は、丁寧な表現を使って商品を注文したり答えたりする表現に慣れ親しみ、単元の最後には、外国人におすすめしたい広島県の名産品を集め、ALT や友達に丁寧な表現を用いてすすめる「おいしい！広島県物産展」を行うという活動を設定している。広島県の名産品を店員としてお客におすすめし、丁寧な表現で注文をしたり、名産品について状態や味覚を表す形容詞を用いて説明をしたりすることができるようになることを目指している。

本単元で用いる表現は Dream 5-2 What do you like? で学んだ相手の好みを尋ねる表現をさらに発展させた、相手意識をもってコミュニケーションを行う内容であり、実際のコミュニケーションの場面でも頻繁に活用されるものである。中学校英語科では第2学年教科書（SUNSHINE ENGLISH COURSE 開隆堂）POWER-UP Speaking④「ファーストフード店で」で学ぶもので、please 以外の英語での丁寧な表現の初出で、相手意識をもったやり取りを意識させる内容である。

- 本学級の児童は、第1, 2学年時に年間7時間、第3, 4学年時に年間13時間の外国語活動を裁量の時間で行い、外国語に慣れ親しむ活動を行っている。また、第3学年からは毎日各学級で「ひとくち英語」に取り組み、外国語に触れている。

9月に行ったアンケート調査では、「外国語活動の学習は好きですか」という問いに対し「好き」「どちらかといえば好き」と肯定的に答えた児童は82%（33名中27名）いた。その中でも「英語で話されていることを聞く活動が特に好き」と答えた児童が52%（14名）、「英語で友達や先生とやり取りをして話す活動が特に好き」と答えた児童が41%（11名）いた。一方で、外国語活動の学習は「どちらかといえば嫌い」と答えた児童が18%（6名）おり、「英語で自分や身近なことなどについて話す活動」、「英語で友達や先生とやり取りをして話す活動」を特に嫌いであると答えた児童が12%（4名）いた。また、「わからないことがあっても、ジェスチャーを使ったり聞き返したりするなどの工夫をして、英語で友達や先生とコミュニケーションを取ろうとしている。」という問いに対しては24%（8名）が、「相手が話したことに対して英語で反応したり、質問したりしてできるだけ話を続けようとしている」という問いに対しては18%（6名）が否定的な回答を示した。これらの結果から、友達や先生とやり取りをして話す活動については、好きな児童も多いが嫌いな児童も多く、コミュニケーションの継続への意欲も含めた英語でのやり取りに課題があることが分かった。

- 指導に当たっては、この対話が店員と客という違う立場で行うやり取りであることから、日本語での応答と同じように丁寧な表現を用いることを意識させる。学級担任や外国語担当が場面を想定したやりとりのモデルを示し、話す内容だけでなく、話し方や表情なども含めたコミュニケーションの望ましい姿を見せることで、児童のコミュニケーションの態度の育成を図る。そして単元末の活動として、学年全体での「おいしい！広島県物産展」を設定し、店員と客としてやり取りを行うことで、実際の買い物等の場面で使える英語を学んでいるという実感をもたせる。また、広島の名産品をおすすめすることを通して、自分の地域を外国からの訪問者に紹介したいという意欲をもたせる。

4 技能（5 領域）を統合した指導として、まずは本単元で用いる語句や表現を繰り返し「聞く」「話す」活動を数多く設定し、それらを用いた自己表現活動やコミュニケーション活動を行うことで、音声面で十分に慣れ親しませる。その際に単語や表現を 4 線上に表記したカードを並べて提示することで、単語の形の正確な把握や、語順への気付きを促す。その上で表現を書き写したり、自分で調べたり選んだりした語を用いて文を完成させたりする取り組みをすることで、音声から文字へと慣れ親しみを深めていく。

また、今年度は研究の副題を、「音声と文字との関連への気付きと、主体的な英語でのやり取りを通して」とし、全ての単元を通して音声と文字との関連への気付きを促すジングル等の帯活動と、発話に対して反応の言葉を添えてやり取りを行う対話活動に取り組んでいる。本単元においては、広島県の名産品についてのオリジナルチャンツを作成し、毎時間の帯活動として取り入れている。また、これまでに学習した既習表現を使って、教員や友達との対話をするための「Try English card」を作成し、授業の始めや休憩時間などで既習表現を使った対話活動に取り組んでいる。その結果、日常的な応答や交流活動においては、友達や指導者の発話に対しての、Me, too. / Me, neither. / Really? / Wow! などの反応する言葉や、物を渡す時の Here you are. / Thank you. などの表現が自然に出てくるようになってきている。本単元でも、問いかけに対して答えるだけの一方通行のやり取りではなく、反応や感想、問い返しなどをして話を続けることを促し、児童が間違いを恐れず英語で話すことのできる雰囲気作りを意識して進めていく。

## 5 単元の目標

- 他者に配慮しながら丁寧な表現を使って注文の受け答えをしたり、商品について相手の話を聞き、感想を伝え合ったりしようとする。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- 丁寧な表現を使って注文の受け答えをする。 【外国語への慣れ親しみ】
- 商品についておすすめしたり、相手の話を聞いて質問や感想を伝え合ったりする。 【外国語への慣れ親しみ】
- 商品や味覚を表す表現について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを読んだり、他者に伝える目的をもって書き写したりする。 【外国語への慣れ親しみ】
- 英語にも場面に応じて丁寧な言い方があることに気付く。 【言語や文化に関する気付き】

## 6 単元の評価基準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に 関する気付き
・他者に配慮しながら丁寧な表現を使って注文の受け答えをしたり，商品について相手の話を聞き，感想を伝え合ったりしようとしている。	・丁寧な表現を使って注文の受け答えをしている。 ・商品についておすすめしたり，相手の話を聞いて質問や感想を伝え合ったりしている。 ・商品や味覚を表す表現について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを読んだり，他者に伝える目的をもって書き写したりしている。	・英語にも場面に応じて丁寧な言い方があることに気付いている。

## 7 使用表現・語彙

### 【主な使用表現・語彙】

- ・ What would you like? I'd like (octopus). ・ What (food) would you like?
- ・ What's the taste? ・ How about ~ ? ・ It's (delicious). ・ It's from ~. ・ This one, please.
- ・ 飲食物，特産品
- ・ 味覚や様子を表す語 (delicious, yummy, enjoy, spicy, sweet, sour など)

### 【繰り返しの使用表現・語彙】

- ・ I want (a new ball). ・ I want to eat (spaghetti). ・ How many ~?
- ・ I like (octopus). ・ Do you like (octopus)? Yes, I do. / No, I don't. I don't like (octopus).
- ・ What (food) do you like ? ・ What's this? It's a (melon).
- ・ 野菜，食べ物，状態や気持ちを表す語，数

## 8 単元計画（7時間【(1, 3, 4, 6, 7時) 5時間+ (2, 5時) 6モジュール (15分)】)

時	目標と主な活動	表現・会話例	評価規準(方法)
1	<p>○英語にも場面に応じて丁寧な言い方があることに気付く。</p> <p>○丁寧な表現を使って注文の受け答えをする。</p> <p><b>欲しいものをたずねたり言ったりするときの，ていねいな言い方を知ろう。</b></p> <p><b>※この単元で取り組む課題を知り，単元の見通しをもつ。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【短い話を聞く活動】「先生たちがどんなことについて話しているのか聞いてみよう。」</li> <li>・「欲しいものをたずねたり言ったりするときの，丁寧な言い方を知ろう。」</li> <li>（“What do you want?” との違いを考える。）</li> <li>・【Chant】 What would you like? (オリジナル)</li> <li>・【Let's Listen2】 だれが何を注文したのか考えよう。</li> <li>・「自分の好きなメニューを注文してみよう。」</li> </ul>	<p>What do you want?</p> <p>I want (octopus).</p> <p>What would you like?</p> <p>I'd like (octopus).</p>	<p>・英語にも場面に応じて丁寧な言い方があることに気付いている。</p> <p>【気】</p> <p>・丁寧な表現を使って注文の受け答えをしている。</p> <p>【慣】</p> <p>（行動観察，ワークシート点検，振り返りカード分析）</p>

2	<p>○丁寧な表現を使って注文の受け答えをする。</p> <p>○他者に配慮しながら丁寧な表現を使って注文の受け答えをしたり、商品について相手の話を聞き、感想を伝え合ったりしようとしている。</p> <hr/> <p><b>世界の名産品を知ろう。</b></p> <p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【Chant】 What would you like? (オリジナル)</li> <li>・「世界にはどんな名産品があるか知ろう。」</li> <li>・【Activity】 どの名産品 (外国) がほしいのか友達にインタビューをしよう。</li> </ul> <hr/> <p><b>広島県の名産品を英語で言ってみよう。</b></p> <p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【Chant】 What would you like? (オリジナル2)</li> <li>・「広島県にはどんな名産品があるか知ろう。」</li> <li>・「広島県の名産品を英語で言ってみよう」</li> </ul> <hr/> <p><b>広島県の名産品を注文してみよう。</b></p> <p>C</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【Chant】 What would you like? (広島 ver.)</li> <li>・【Activity】 どの名産品 (広島) がほしいか友達にインタビューをしよう。</li> </ul>	<p>What would you like?</p> <p>I'd like (octopus). 名産品 (lemon など)</p>	<p>・丁寧な表現を使って注文の受け答えをしている。</p> <p><b>【慣】</b></p> <p>・他者に配慮しながら丁寧な表現を使って注文の受け答えをしたり、商品について相手の話を聞き、感想を伝え合ったりしようとしている。<b>【コ】</b></p> <p>(行動観察, ワークシート点検, 振り返りカード分析)</p>
3	<p>○商品や味覚を表す表現について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを読んだり、他者に伝える目的をもって書き写したりする。</p> <hr/> <p><b>自分たちの店でおすすめる名産品を考えよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【Chant】 What would you like? (広島 ver.)</li> <li>・「味覚や様子を表す表現を知ろう。」</li> <li>・「広島県の名産品の良さを英語で言ってみよう。」</li> <li>・「自分達がおすすめしたい名産品を考えよう。」</li> <li>・【Write】 名産品のポップを書こう。</li> </ul>	<p>What would you like?</p> <p>I'd like (octopus). It's delicious. 味覚や様子を表す語 ( yummy, spicy, tasty, mild, sweet, sour, hot, rich, juicy, plain など)</p>	<p>・商品や味覚を表す表現について音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを読んだり、他者に伝える目的をもって書き写したりしている。<b>【慣】</b>(行動観察, ワークシート点検, 振り返りカード分析)</p>
4	<p>○商品についておすすめしたり、相手の話を聞いて質問や感想を伝え合ったりする。</p> <p>○商品や味覚を表す表現について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを読んだり、他者に伝える目的をもって書き写したりする。</p> <hr/> <p><b>お客さんにおすすめするときの言い方を知ろう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【Chant】 What would you like? (広島 ver.)</li> <li>・【短い話を聞く活動】「先生たちがどんなことについて話しているのか聞いてみよう。」</li> <li>・「お客さんにおすすめするときの言い方を知ろう。」</li> <li>・「お店の人におすすめを聞くときの言い方を知ろう。」</li> <li>・【Write】 商品のポップを完成させよう。</li> </ul>	<p>What would you like?</p> <p>I'd like (octopus). How about ~. It's delicious. 味覚や様子を表す語 ( yummy, spicy, tasty, mild, sweet, sour, hot, rich, juicy, plain など)</p>	<p>・商品についておすすめしたり、相手の話を聞いて質問や感想を伝え合ったりしている。<b>【慣】</b></p> <p>・商品や味覚を表す表現について音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを読んだり、他者に伝える目的をもって書</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ポップを見せながら，商品をおすすめする練習をしよう。」</li> </ul>		き写したりしている。【慣】(行動観察，ワークシート点検，振り返りカード分析)
5	<p>○商品についておすすめしたり，相手の話を聞いて質問や感想を伝え合ったりする。</p> <p>○商品や味覚を表す表現について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを読んだり，他者に伝える目的をもって書き写したりする。</p>	What would you like? I'd like (octopus). How about ~. It's (delicious). It's from ~. 味覚や様子を表す語 ( yummy, spicy, tasty, mild, sweet, sour, hot, rich, juicy, plain など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品についておすすめしたり，相手の話を聞いて質問や感想を伝え合ったりしている。【慣】</li> <li>・商品や味覚を表す表現について音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを読んだり，他者に伝える目的をもって書き写したりしている。【慣】</li> <li>(行動観察，ワークシート点検，振り返りカード分析)</li> </ul>
	<p><b>おすすめの商品を説明しよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【Chant】 What would you like? (広島 ver.)</li> <li>・【短い話を聞く活動】「先生たちがどんなことについて話しているのか聞いてみよう。」</li> <li>・「お客さんにおすすめの商品を説明するときの言い方を知ろう。」</li> </ul>	What's the taste?	
	<p><b>お店の商品について質問しよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【Chant】 What would you like? (広島 ver.)</li> <li>・【短い話を聞く活動】「先生たちがどんなことについて話しているのか聞いてみよう。」</li> <li>・「よく分からない商品について質問するときの言い方を知ろう。」</li> </ul>		
	<p><b>お店の商品をくわしく説明するカードを作ろう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【Chant】 What would you like? (広島 ver.)</li> <li>・【Write】 説明用のカードを作ろう。</li> <li>・「カードを見せながら，商品を説明する練習をしよう。」</li> </ul>		
6 本時	<p>○丁寧な表現を使って注文の受け答えをする。</p> <p>○商品についておすすめしたり，相手の話を聞いて質問したり，感想を伝え合ったりする。</p>	What would you like? I'd like (octopus). How about ~. It's (delicious). It's from ~. 味覚や様子を表す語 ( yummy, spicy, tasty, mild, sweet, sour, hot, rich, juicy, plain など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧な表現を使って注文の受け答えをしている。【慣】</li> <li>・商品についておすすめしたり，相手の話を聞いて質問や感想を伝え合ったりしている。【慣】</li> <li>(行動観察，ワークシート点検，振り返りカード分析)</li> </ul>
	<p><b>「おいしい！広島県物産展」に向けて，やり取りの練習をしよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【Chant】 What would you like? (広島 ver.)</li> <li>・【短い話を聞く活動】「先生たちがどんな風にやり取りをしているのか聞いてみよう。」</li> <li>・「お店で商品を注文したり，商品をおすすめしたりするやり取りを練習しよう。」</li> <li>・「グループで商品の良さを伝える工夫を考えよう。」</li> <li>・「学級内ミニ物産展をしよう。」</li> <li>・「他のグループの良かったところをほめたり，アドバイスをしたりしよう。」</li> </ul>	I want (oysters). I want to eat (it). What's the taste?	

7	<p>○他者に配慮しながら丁寧な表現を使って注文の受け答えをしたり、商品について相手の話を聞き、感想を伝え合ったりしようとする。</p> <p>○丁寧な表現を使って注文の受け答えをする。</p> <p>○商品についておすすめしたり、相手の話を聞いて質問や感想を伝え合ったりする。</p> <hr/> <p><b>5年生「おいしい！広島県物産展」をしよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【Chant】What would you like? (広島 ver.)</li> <li>・「丁寧な表現を使って注文をする練習をしよう。」</li> <li>・「グループで自分たちの商品をおすすめする練習をしよう。」</li> <li>・「おいしい！広島県物産展」</li> <li>・「物産展で買ったものを友達に自慢しよう。」</li> </ul> <p>●単元ふり返しカードの記入</p> <p><b>※内容面と言語面についてふり返る。</b></p>	<p>What would you like?</p> <p>I'd like (octopus).</p> <p>How about ~.</p> <p>It's (delicious).</p> <p>味覚や様子を表す語 (yummy, spicy, tasty, mild, sweet, sour, hot, rich, juicy, plain など)</p> <p>I want (a new ball).</p> <p>I want to eat (it).</p> <p>What's the taste?</p>	<p>・他者に配慮しながら丁寧な表現を使って注文をしたり答えたり、商品について相手の話を聞き、感想を伝え合ったりしようとしている。【コ】</p> <p>・丁寧な表現を使って注文の受け答えをしている。【慣】</p> <p>・商品についておすすめしたり、相手の話を聞いて質問や感想を伝え合ったりしている。【慣】(行動観察, ワークシート点検, 振り返りカード分析)</p>
---	--	---	--

## 9 本時の学習

### (1) 本時の目標

- ・丁寧な表現を使って注文の受け答えをする。 【外国語への慣れ親しみ】
- ・商品について相手の話を聞いて質問したり、感想を伝え合ったりする。【外国語への慣れ親しみ】

### (2) 本時の評価規準

- ・丁寧な表現を使って注文の受け答えをしている。
- ・商品について相手の話を聞いて質問したり、感想を伝え合ったりしている。

### (3) 使用表現・語彙

#### 【主な使用表現・語彙】

- ・What would you like? I'd like (spaghetti).
- ・How about ~ . ・What's the taste? ・It's (yummy). ・It's from ~.
- ・味覚や様子を表す語 (yummy, spicy, tasty, mild, sweet, sour, hot, rich, juicy, plain など)

#### 【繰り返しの使用表現・語彙】

- ・I want (oysters). ・I want to eat (oysters). ・How many ~? ・I like (octopus).
- ・Do you like (octopus)? Yes, I do./No, I don't. I don't like (octopus).
- ・What (food) do you like? ・What's this? It's a (melon).
- ・野菜, 食べ物, 状態や気持ちを表す語, 数

### (4) 準備物

タブレット【ICT教材】、教師用絵カード、表現カード、ワークシート

(5) 本時の学習展開

過程	学習活動	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した 児童への指導の手立て	評価基準 [評価方法]
	<p>○挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。(指導者と・ペアで)</li> <li>・曜日・日付・天気を言う。</li> </ul> <p>○【Chant】 What would you like? (広島 ver.)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT 教材を見ながら, リズムに合わせて What would you like? を言う練習をする。</li> </ul> <p>○【短い話を聞く活動】「先生たちがどんな風にやり取りをしているのか聞いてみよう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やり取りのモデルビデオを見て, 買い物をするときのやりとりについて確認する。</li> </ul>	<p>◇表情豊かに挨拶をかわす。</p> <p>◇英語らしい発音を意識して児童と一緒に言う。</p> <p>◇ゆっくりと, 表情やジェスチャーなどをつけて言い, やり取りをするときに大切なポイントを確認する。</p> <p>◇児童の反応に応じて, 数回繰り返す。</p>	
導 入	<p>&lt;買いたいものが決まっている場合&gt;</p> <p>A : Hello. Welcome. What would you like?</p> <p>B : I'd like octopus, please.</p> <p>A : Sure. This is from Mihara.</p> <p>B : I see. What's the taste?</p> <p>A : It's soft and chewy. Do you like sashimi, takoyaki, or takomeshi?</p> <p>B : I like sashimi. This one, please.</p> <p>A : OK. Here you are.</p> <p>B : Thank you.</p> <p>A : Thank you very much. Have a nice day!</p>	<p>&lt;おすすめを尋ねる場合&gt;</p> <p>A : Hello. Welcome. What would you like?</p> <p>B : Umm.</p> <p>A : How about okonomiyaki? It's from Hiroshima.</p> <p>B : What's the taste?</p> <p>A : Noodle is crispy. Cabbage is soft. I love okonomiyaki.</p> <p>B : Very nice! This one, please.</p> <p>A : Here you are.</p> <p>B : Thank you.</p> <p>A : Thank you very much. Have a nice day!</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に伝わりやすいようにどのような工夫をしていたかなどの気付きを発表する。</li> </ul>	<p>◇お客さんによってやり取りの身が変わることや, お客さんにおすすめるためにどのような表情や言い方をしているかに気付かせる。</p>	

	○本時のめあてを立てる。		
	<b>「おいしい！広島県物産展」に向けてやり取りの練習をしよう。</b>		
展 開	<p>○「お店で商品を注文したり，商品をおすすめしたりするやり取りを練習しよう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全員で店員役とお客役のそれぞれの言い方を練習する。</li> <li>・グループで役割を決め，交代しながら練習を行う。</li> <li>・英語での言い方が分からなかった表現や上手くいかなかったことについて，全員で共有する。</li> </ul> <p>○「グループで商品の良さを伝える工夫を考えよう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内でお互いにアドバイスを行い，自分たちの商品の良さを伝えるために工夫することを相談する。</li> <li>・アドバイスや気づきを生かして，もう一度グループでやりとりの練習をする。</li> </ul> <p>○「学級内ミニ物産展をしよう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内で二人が店員，二人がお客役になり，隣のグループと「ミニ物産展」を行う。</li> <li>・グループに戻って，やり取りの状況を交流する。</li> <li>・指導者がやり取りの様子でよかったところや，次に工夫すればよいと思うところを伝える。</li> <li>・役割を交代し，同様に活動を行う。</li> </ul>	<p>◇やり取りをする際の大切なポイントについて確認し，お互いにチェックしながらやり取りを行わせ，表情やジェスチャーを意識させる。</p> <p>◆ワークシートのやり取りの流れを見て，やり取りの練習をさせる。</p> <p>◇英語でどのように言えばよいか分からない表現について，メモを取らせる。</p> <p>◇既習の表現で使える表現を想起させ，やり取りの中で取り入れることができるものを紹介する。</p> <p>◇モデルのビデオを確認し，自分たちの練習との違いから改善点を見つけさせる。</p> <p>◆うまく活動できていないグループのそばに行き，アドバイスを行うなどの支援をする。</p> <p>◇お客役は自分が外国の人になったつもりで，どんなお土産を持って帰りたいかを考えるということを確認し，反応や質問をしながら活動させる。</p> <p>◆机間指導を行い，うまくやり取りのできていない児童のそばに行って言い方を教えるなどの支援を行う。</p> <p>◇中間評価を行い，さらに表現の仕方を工夫させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧な表現を使って注文の受け答えをしている。</li> </ul> <p>【慣】[行動観察，振り返りカード分析]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品について相手の話を聞いて質問したり，感想を伝え合ったりしている。</li> </ul> <p>【慣】[行動観察，振り返りカード分析]</p>



<p>★【めざす子どもの姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧な言葉を使って、注文をしたり受けたりし、お店役、お客役の立場に合わせてやり取りをしている。</li> </ul> <p>A : Hello. What would you like?    B : Umm.</p> <p>A : How about ramen? It's from Mihara. It's rich.</p> <p>B : Very nice! This one, please.</p> <p>A : Here you are.    B : Thank you.</p> <p>A : Thank you very much.    Have a nice day!</p>	
<p>○「他のグループの良かったところをほめたり、アドバイスをしたりしよう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やり取りについての良かったところや気づきを発表する。</li> <li>・やり取りの内容や伝え方などで改善した方がよいと思うところをアドバイスし合う。</li> </ul>	<p>◇丁寧に相手に注文したり、自分たちの商品の良さを伝えたりするには、ほかにどのような表現があるか、どのような方法で伝えたらよいかアドバイスし合う。</p>
<p>ま と め</p> <p>○本時の活動をふり返る。</p> <p>○挨拶をする。</p>	<p>◇児童が英語でやり取りをしようと新しい表現に挑戦しようとしていた姿を評価し、次の「おいしい！広島県物産展」でもやり取りを楽しもうという声かけを行う。</p>

(6) 板書計画

Today's goal  
「おいしい！広島県物産展」  
に向けてやり取りの練習  
をしよう。

What would you like?

I'd like ~.

How about ~ ?

What's the taste?

It's ~.

It looks delicious!  
おいしそう！

No, thank you.  
けっこうです

Very good!  
とてもいいね！

Thursday

November thirtieth

sunny  
(絵カード)

smile

Eye contact

Clear voice

Reaction

Gesture